

関内駅周辺における今後のまちづくり誘導の検討状況について（報告）

1 趣旨

■関内駅周辺のまちづくり誘導

関内駅周辺地区はエリアコンセプトプラン(ブック)を策定し、市有地を活用した活性化の核となる拠点整備を誘導してきました。

当プランでは事業に参画する新たな事業者や地域が連携してソフトの取組の展開・地域連携を実施してまちの価値を高めていくこととしており、将来的には関内・関外地区全体での活性化が期待されています。

■第33回政策検討部会（令和6年4月22日）の審議

上記プランに基づき、整備完了後も地区内の事業者等が連携し、関内駅周辺地区が核となって関内・関外地区全体の価値が維持・向上していくことを目指し、以下についてご意見を伺いました。

- 関内駅周辺地区におけるエリアマネジメントに関する方針 ((仮称)関内駅周辺地区エリアマネジメントコンセプト (AMC)) の策定
- エリアマネジメントによる景観形成と運用の検討

主に、エリアマネジメントの主体や市の役割、地域との関わりなどの進め方に関するご意見をいただき、その意見を踏まえ、引き続き検討を進めることとなりました。

■本日の報告事項

いただいたご意見を踏まえ、市が方針を定めて進めるのではなく、事業者等と対話しながら「まちの価値を高める取組」を進めていくこととしました。

なお、(仮称)AMCで検討してきた5つのエリアマネジメント実施方針案は、事業者との対話において、市の基本的な考え方として活用していきます。



▲関内駅周辺地区エリアコンセプトプラン(P.16)より
<関内駅周辺地区のマネジメントと、関内・関外地区内の他地区と連携した活性化イメージ>



▲(仮称)AMCの中で検討してきた<エリアマネジメント実施方針案>